

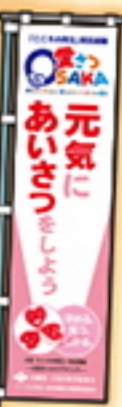


つながろう、こころ
つたえよう、思い



「こころの再生」府民運動では、大切な「こころ」に関連する学校での取組みを推進しています。

特に思いやりを伝える「あいさつ」については、あいさつ運動に取り組む府内全ての学校を、のぼりやビブスの配付を通じて、サポートしています。



写真提供：寝屋川市立第四中学校区、泉佐野市立第三中学校



大阪府・大阪府教育委員会

「こころの再生」府民運動・企画運営委員会事務局
(大阪府教育庁教育総務企画課)

〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目
TEL: 06 (6941) 0351 (内線: 5469) FAX: 06 (6944) 6884

Facebookでチェック



さようなら

おはよう

ありがとう

唱えるで！
やさしい気持ちになれる
世界一かんたんな呪文

©2014 大阪府もずやん

「こころの再生」府民運動



大阪府・大阪府教育委員会

大阪府・大阪府教育委員会では、大切な「こころ」を見つめ直し 今日からでもできる身近な取組み(7つのアクション)を呼びかけています。



～「こころ」のメッセージ～ **吉野 彰さん** 2019年 ノーベル化学賞受賞

👶 子どもたちへ

自分の将来の目標をしっかりと決めて、それに向かって一生懸命に努力してください。目標に向かって進んでいくと、壁にぶつかることや失敗することがあります。そのときにその原因をつかむ努力を続けることが大切です。目標に向かって一歩ずつ着実にがんばってください。みなさんの将来を楽しみにしています。

👨‍👩‍👧 子どもたちを支える大人のみなさんへ

私は33歳の時に、リチウムイオン電池の研究を始めました。子どもたちには、今のうちにしっかりと努力し、将来の自分に投資をして欲しいと思います。大人のみなさんには、ぜひ次の2つのサポートをしてあげてほしいと思います。

1つめは、子どもたちに好奇心をくすぐるようないろんな刺激を与えてください。そうすることで、子どもたちは自ら目標を設定し、それに向かって進んでいくと思います。

2つめは、子どもたちが困難に直面した時、しっかりと寄り添ってあげてください。子どもたちは目標を実現するために、たくさんの壁と失敗を乗り越える必要があります。子どもたちには、壁を乗り越えるたびに目標の達成に近づくこと、また失敗の原因をつかむ努力を続けることが大切と伝えてあげてください。

～プロフィール～

昭和23年 大阪府吹田市生まれ
昭和38年 吹田市立第一中学校卒業
昭和41年 大阪府立北野高等学校卒業
昭和47年 京都大学 大学院工学研究科 修士課程修了
旭化成工業株式会社(現旭化成株式会社)入社
平成16年 紫綬褒章(しじゅうほうしょう)受章
平成17年 大阪大学 大学院にて工学博士学位取得
旭化成株式会社 吉野研究室室長
平成29年 旭化成株式会社 名誉フェロー
名城大学 大学院理工学研究科 教授
令和元年 文化勲章(ぶんかくんしょう)受章
ノーベル化学賞 受賞



今すぐできる **7つのアクション**



「あかんもんはあかん」と
はっきり **しかろう**



「おかげさんで」
をもっと大切にしよう



「ええもんはええ」と
はっきり **ほめよう**



子どもの話をじっくり
聞こう



「ユーモア」を
大切にしよう



地域にどんどん
出ていこう



「あいさつ」を
もっと大切にしよう



企業のみなさまへ

社会全体で子どもたちをはぐくむ職場づくりに、主体的に取り組む企業や団体と大阪府教育委員会が協定を結ぶことで、子どもたちの健やかな育ちと学びを応援する、大阪「こころの再生」パートナー協定制があります。

職場ぐるみで子どもたちの豊かなこころの育成を応援している企業や団体の方で、パートナー協定の締結について知りたい方は、「こころの再生」府民運動企画運営委員会事務局までお問合せください。